

# 市政・市議会の概要

令和8年5月

半 田 市 議 会

# 《 半 田 市 の 沿 革 》

半田市は、名古屋市の南、中部国際空港の東にあり、知多半島の中央部東側に位置しています。古くから海運業、醸造業などで栄え、知多地域の政治・経済・文化の中心都市として発展してきました。

半田市の象徴は、「山車」・「蔵」・「南吉」・「赤レンガ」。

## ◎山車

山車祭りの歴史は古く、300年余の歴史があり、その伝統や文化を現在に受け継いでいます。春に曳き廻される山車は、精緻を極めた彫刻、華麗な刺繍幕、精巧なからくり人形などが備えられ、その壮観な姿は「はんだびと」の誇りです。なかでも「亀崎潮干祭の山車行事」は、ユネスコ無形文化遺産に登録され、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。また、5年に一度、各地区の山車31輛が勢揃いする「はんだ山車まつり」は55万人もの観客が訪れます。

## ◎蔵

半田運河沿いには、醸造業に代表される黒板囲いの醸造蔵が今も残っており、当時の風情を今へと伝えています。

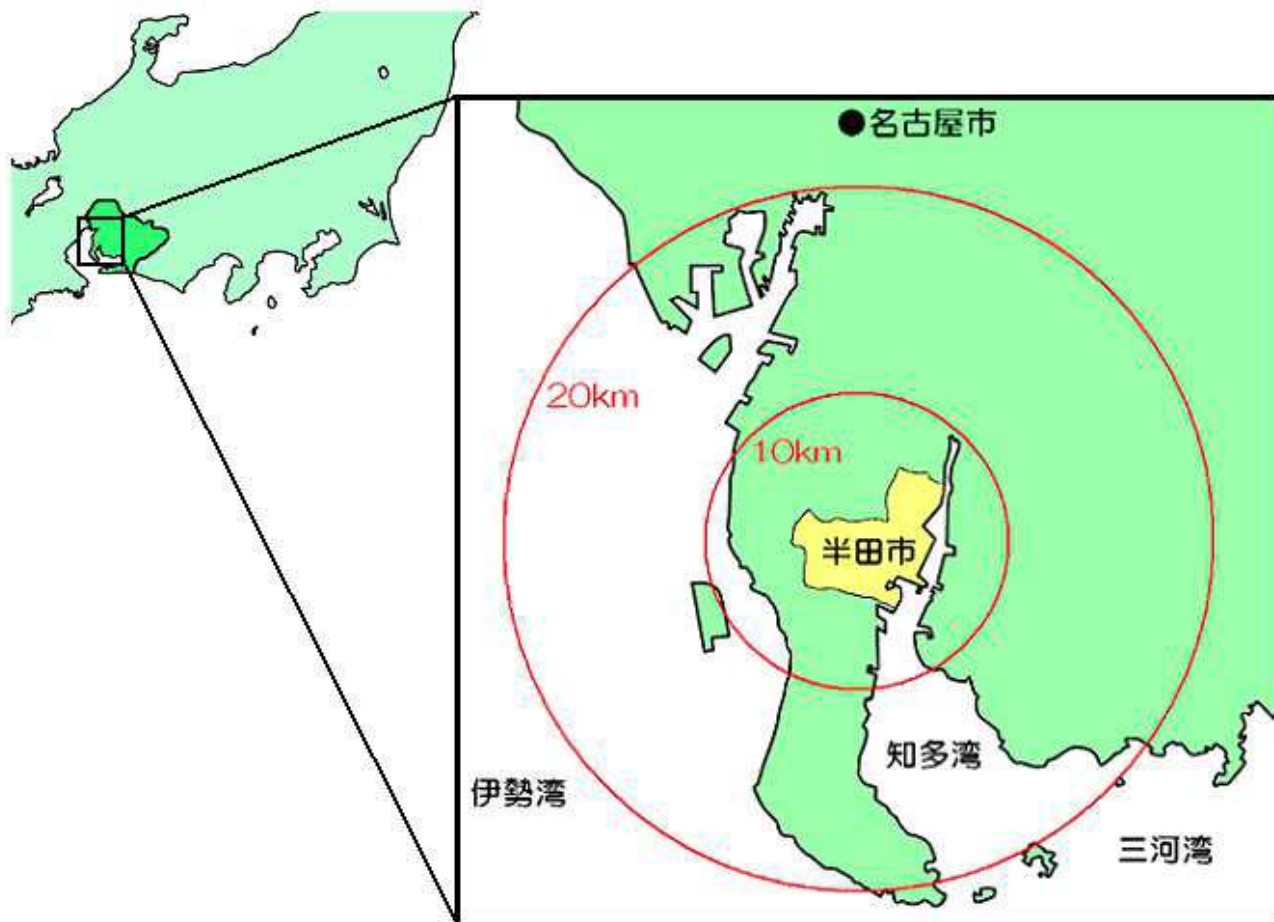
## ◎南吉

小学校の教科書でもおなじみの童話「ごんぎつね」。作者の新美南吉は、半田に生まれ育ち、郷土をこよなく愛した作家です。彼の描いた物語には、ふるさとの豊かな自然、その中で生きる人々の思いやりややさしさがあふれています。「ごんぎつね」に登場する矢勝川沿いの堤には、毎年300万本を超す彼岸花が咲き誇ります。

## ◎赤レンガ

半田赤レンガ建物は、明治31年、丸三麦酒株式会社のビール工場として誕生。当時は、大都市の4大ビールメーカーがほとんどのシェアを占めていた時代で、地方都市からの果敢な挑戦に、半田の先人たちの心意気を感じられます。現存するレンガ造りの建物として最大級の規模を誇り、国の登録有形文化財、経済産業省の近代化産業遺産に認定されています。

市制施行年月日	昭和12年10月1日			
市役所の所在地	半田市東洋町二丁目1番地			
面積	47.42km <sup>2</sup>			
総人口及び世帯数 (令和8年4月1日現在)	男	58,268人		
	女	56,630人		
	計	114,898人		
	世帯数	53,779世帯		
産業別就業人口 (令和2年国調)	第1次	822人	1.4%	
	第2次	21,153人	36.9%	
	第3次	33,937人	59.2%	
	分類不能	1,428人	2.5%	
	計	57,340人	100.0%	



# 市の概要

## 1. 議会構成

議員数	条例定数	22人						
	現員数	22人						
会派別議員数内訳 (令和8年5月1日現在)	会派	人員						
	創造みらい半田	12人						
	公明党	3人						
	つなぐ未来	2人						
	チャレンジはんだ	2人						
	無所属	3人						
年齢別議員数 (令和8年5月1日現在)	年齢	~39	40~49	50~59	60~69	70~	平均	
	人員	1人	4人	7人	8人	2人	56.1歳	
当選回数別議員数 (令和8年5月1日現在)	回数	1	2	3	4	5	6	8
	人員	6人	5人	1人	3人	4人	2人	1人

## 2. 議会運営の状況

議会運営委員会の開催		議会告示日(招集日の7日前) 定例会最終日2日前
定例会の流れ	(6・9・12月定例会) 1 議案上程・提案説明 2 一般質問 3 議案質疑・付託 4 委員会審査 5 委員長報告 討論・採決 (以下、9月定例会のみ) 6 決算議案上程・提案説明・質疑・付託 7 委員会審査 8 委員長報告省略・討論・採決	(3月定例会) 1 市長施政方針 2 補正予算議案上程・提案説明・議案質疑・付託 3 新年度予算、その他議案上程・提案説明 4 委員会審査(補正予算) 5 委員長報告・討論・採決 6 新年度予算、その他質疑・付託 7 委員会審査(新年度予算、その他) 8 各派代表質問 9 一般質問 10 委員長報告・討論・採決 11 追加議案上程・提案説明・議案質疑・付託 12 委員長報告・討論・採決
	一般質問	告示日3開庁日前の午後3時まで ただし、3月定例会については、定例会開会前の議会運営委員会で決定する。
代表質問	内容	「市政全般」に関するもの
	質問順	抽選
	時間制限	(一問一答方式) 質問・答弁含め60分以内 (総括方式) なし
	再質問の回数	(一問一答方式) 制限なし (総括方式) 2回まで
	関連質問	(一問一答方式) 認めない (総括方式) 通告発言者の発言が終わったら許可
	質問場所	最初の質問：質問席 再質問：自席
代表質問	内容	「市政全般」に関するもの
	質問順	抽選
	質問方式	総括方式
	時間制限	質問・答弁含め60分以内
	再質問の回数	2回まで
	質問場所	最初の質問：質問席 再質問：自席

### 3. 議会活動実績

#### (1) 議会開催回数・会期延日数

区 分	令和5年			令和6年			令和7年		
	回数	会期 日数	開議 日数	回数	会期 日数	開議 日数	回数	会期 日数	開議 日数
定例会	4	89	20	4	87	15	4	92	17
臨時会	3	4	4	4	5	9	3	5	5
計	7	93	24	8	92	24	7	97	22

#### (2) 議案件数

年 提出 区分	令和5年			令和6年			令和7年		
	市長	議員	その他	市長	議員	その他	市長	議員	その他
件 数	89	6	16	127	9	2	98	5	14
可 決	82	6	7	116	9	2	86	5	2
認 定	4			4					
承 認				1					
同 意	3			4			4		
答 申				2			1		
選 任			3				6		4
了 承									
推 薦									
選 挙			6						6
許 可							1		2
否 決									
修正可決									
採 択									
不 採 択									
趣旨採択									
継続審査									
一部採択									
撤 回									

#### (3) 請願件数

年 区分	令和5年	令和6年	令和7年
件 数	0	0	0
採 択	0	0	0
趣 旨 採 択	0	0	0
一 部 採 択	0	0	0
不 採 択	0	0	0
継 続 審 議	0	0	0
審 議 未 了	0	0	0

## (4) 陳情件数

区分	年	令和5年	令和6年	令和7年
計		21	22	21
採 択		1	1	1
不 採 択		12	12	12
趣 旨 採 択		0	1	0
そ の 他		5	8	8

## (5) 常任委員会所管事項

委 員 会	定数 (現員)	所 管 事 項
総 務	8 (8)	企画部、総務部、会計課、市議会事務局 選挙管理委員会、監査委員事務局、公平委員会 その他常任委員会の所管に属しない事項
文 教 厚 生	7 (7)	教育委員会、福祉部、こども未来部
建 設 産 業	7 (7)	建設部、環境水道部、市民経済部、農業委員会
予 算	22 (22)	予算に関する事項
決 算	22 (22)	決算に関する事項

## (6) 常任委員会開催回数・状況、付託 (送付) 件数 (令和7年)

区 分	開 催 回 数			付 託 (送 付) 件 数		
	会 期 中	閉 会 中	計	議 案	請 願	陳 情
総 務	15	4	19	30	0	2
文 教 厚 生	13	5	18	33	0	9
建 設 産 業	13	3	16	40	0	1

## (7) 議会運営委員会開催状況・所管事項 (令和7年)

条 例 定 数	開 催 回 数			所 管 事 項
9 (現員8名)	会期中	閉会中	計	議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等、議長の諮問
	16	18	34	

## (8) 特別委員会開催状況・設置目的 (令和7年度)

特 別 委 員 会	設 置 期 間	人 員	開 催 回 数	設 置 目 的
被災者支援体制の強化	R7.7.8 ~R8.5.18	10	7	被災者の命と暮らしを守るための支援の在り方について
ボールパーク構想調査	R7.7.8 ~R8.5.18	9	10	スポーツ振興によるまちづくりについて

## (9) その他の会議開催状況 (令和7年)

会 議 名	回 数
全 員 協 議 会	16
議 員 全 体 会 議	0
委 員 長 連 絡 会 議	2
各 派 代 表 者 会 議	0
政 治 倫 理 審 査 会	0
政 務 活 動 費 管 理 委 員 会	10
議 会 広 報 誌 編 集 委 員 会	16
議 会 P R 委 員 会	11
議 会 I C T 推 進 委 員 会	12
議 員 総 会	6

#### 4. 報酬（月額）

	区 分	月 額	改定年月日
特別職報酬	市長	1,076,000円	令和8年4月1日
	副市長	885,000円	
	教育長	785,000円	
議員報酬	議長	555,000円	
	副議長	503,000円	
	議員	466,000円	

#### ◎ 期末手当（令和8年4月1日改定）

6月	12月	計
175	175	350
100	100	100

※報酬月額に 45/100 を加算した額に上記の率を乗じて得た額

#### 5. 費用弁償（視察旅費）（令和8年度）

区 分	年 額
常任委員会視察	(1人) 107,700円
特別委員会視察	(1人) 52,600円
議運視察	(1人) 52,600円

#### 6. 委員会県外視察先（令和7年度）

委員会名	視 察 先
総務委員会	仙台市、真岡市、取手市 一般社団法人読み書き配慮、東京都発達障がい者支援センター
文教厚生委員会	国立成育医療研究センター、つくば市
建設産業委員会	渋川市、日高市、東松山市
議会運営委員会	秦野市、茅ヶ崎市
被災者支援体制の強化特別委員会	神戸市、尼崎市
ボールパーク構想調査特別委員会	富士市、木更津市

#### 7. 主な視察受入れ（令和7年度）

視察内容	件数	受入議会
議会改革の取組（広報、事業評価、政策提言、開かれた議会、議員提出議案、議会基本条例）	11	観音寺市、伊万里市、大刀洗町、厚木市、日進市、雲南市、丹波市、野々市市、牛久市、嘉麻市、阿久比町
部活動地域移行	4	玉名市、太宰府市、調布市、檀原市
総合型スポーツクラブ	3	玉名市、調布市、目黒区
病院の経営統合・新病院建設	2	越谷市、小松市

8. 政務活動費 1人当たり 150,000円/年 (平成28年度から支給)

主な特徴

- ・政務活動費の適正な使用を確認するため、政務活動費管理委員会を設置している。
- ・年額を先に受けとり残金を返すのではなく、使った分を請求する「後払い制」を採用。
- ・計画書、報告書、領収書等はすべてホームページで公表している。

令和7年度交付率	62.3%
----------	-------

9. 市議会広報・広聴

<議会広報誌編集委員会>

議会広報誌の編集発行に関する必要な事項について協議又は調整を行うための場。

(令和7年度実績)

「市議会だより」の発行

発行回数	年5回(令和7年7月、9月、11月、令和8年2月、5月)
配布方法	市報折込み
発行部数	39,600部/回 ※令和8年5月号は39,300部
ページ数	8~12頁/回
年間総ページ数	48頁

<議会PR委員会>

市民との双方向の連携充実に関する必要な事項について協議又は調整を行うための場

(令和7年度実績)

eモニターアンケート実施

HANDA若者議会(半田農業高校・半田東高校との意見交換会)

広報3委員会の統括

<議会ICT推進委員会>

議会のICT推進に関する必要な事項について協議又は調整を行うための場

(令和7年度実績)

議会公式インスタグラムの検討

議会PR動画の作成

委員会オンライン中継の検討

<その他の広報広聴活動>

ホームページの公開(主な掲載内容)

本会議・委員会の日程、議員(会派、委員会)名簿、議案、会議録検索

市議会だより、請願・陳情、キッズページ

10. 市議会事務局の組織及び配置人数

市議会事務局長(1) — 議事課長(1) — 副主幹(1) — 主査(1) — 担当(3)

11. 予算（令和8年度当初予算）

歳 入

科 目	予算額（千円）	構成比（%）	
○ 1 市 税	25,025,352	52.7	
2 地方譲与税	349,928	0.7	
3 利子割交付金	63,000	0.1	
4 配当割交付金	207,000	0.4	
5 株式等譲渡所得割交付金	229,000	0.5	
6 法人事業税交付金	465,000	1.0	
7 地方消費税交付金	3,585,000	7.6	
8 ゴルフ場利用税交付金	23,000	0.1	
9 自動車取得税交付金	1	0.0	
10 環境性能割交付金	11,000	0.0	
11 地方特例交付金	256,013	0.5	
12 地方交付税	1,036,097	2.2	
13 交通安全対策特別交付金	18,000	0.0	
○ 14 分担金及び負担金	171,209	0.4	
○ 15 使用料及び手数料	726,615	1.5	
16 国庫支出金	7,402,964	15.6	
17 県支出金	3,629,496	7.7	
○ 18 財産収入	186,092	0.4	
○ 19 寄附金	117,090	0.3	
○ 20 繰入金	162,287	0.3	
○ 21 繰越金	350,000	0.7	
○ 22 諸収入	1,386,056	2.9	
23 市 債	2,069,800	4.4	
歳入合計	47,470,000	100	
内 訳	自主財源（○印）	28,124,701	59.2
	依存財源	19,345,299	40.8

歳 出

科 目	予算額（千円）	構成比（%）
1 議会費	291,640	0.6
2 総務費	4,107,003	8.6
3 民生費	21,060,535	44.4
4 衛生費	6,766,923	14.3
5 農林水産業費	165,396	0.3
6 商工費	966,542	2.0
7 土木費	5,301,551	11.2
8 消防費	1,381,046	2.9
9 教育費	6,202,782	13.1
10 災害復旧費	6	0.0
11 公債費	1,196,575	2.5
12 諸支出金	1	0.0
13 予備費	30,000	0.1
歳出合計	47,470,000	100

一般会計性質別歳出内訳

科	目	予算額 (千円)	構成比(%)
○	1 人件費	7,747,421	16.3
	2 物件費	8,529,218	18
	3 維持補修費	376,050	0.8
○	4 扶助費	12,004,650	25.3
	5 補助費等	7,563,255	15.9
	6 普通建設事業費 (うち、人件費)	4,918,181 (218,854)	10.4 (0.5)
	7 災害復旧事業費	6	0.0
○	8 公債費	1,196,575	2.5
	9 積立金	228,982	0.5
	10 出資金	227,600	0.5
	11 貸付金	211,067	0.4
	12 繰出金	4,436,995	9.3
	13 予備費	30,000	0.1
	歳出合計 (うち人件費)	47,470,000 (7,966,275)	100 (16.8)
内 訳	義務的経費 (○印)	20,948,646	44.1
	投資的経費	4,918,187	10.4
	その他経費	21,603,167	45.5

[ 特別会計 (8会計) ]

単位 (千円)

乙川中部土地区画整理事業	311,431
JR半田駅前土地区画整理事業	392,277
地方独立行政法人知多半島総合医療機構病院事業債管理	3,131,019
駐車場事業	42,782
モーターボート競走事業	675
国民健康保険事業	9,557,780
介護保険事業	9,949,185
後期高齢者医療事業	2,462,781
合計	25,847,930

[ 企業会計 (2会計) ]

単位 (千円)

水道事業	収入	2,630,347
	支出	3,530,187
下水道事業	収入	4,700,057
	支出	5,709,962
計	収入	7,330,404
	支出	9,240,149

## 12. 財政の状況

区 分	金 額 等	備 考
基準財政需要額 (A)	21,940,285 千円	令和7年度
基準財政収入額 (B)	21,469,653 千円	令和7年度
地方交付税交付基準額 (A-B)	470,632 千円	令和7年度
普通交付税交付額	470,632 千円	令和7年度
特別交付税交付額	199,165 千円	令和6年度
財政力指数 (3カ年平均)	0.979 (0.968)	令和7年度 (令和5年度~令和7年度)
標準財政規模	28,061,520 千円	令和7年度
経常収支比率	84.4%	令和6年度
公債費負担比率	3.5%	令和6年度
実質赤字比率	— %	令和6年度
連結実質赤字比率	— %	令和6年度
実質公債費比率	△0.1%	令和6年度
将来負担比率	5.8%	令和6年度

## 13. 行政機構 (令和8年4月1日現在)

